

地域の歴史・文化・史跡を学ぶ

# 田中城・越後善光寺



田中城

升潟小学校敷地内にある中世城館跡は、上杉謙信の武将、大関 阿波守の居城と伝えられ、桂姫伝説が残されている。過去の文献を検証し別の角度から見ると、新たな事がわかりました。



越後善光寺

越後善光寺は、住職もいない、檀家も無い、江戸時代に集落で建てたお寺で大関 阿波守の子孫とも交流がある不思議なお寺です。

## ◇ 日時 (全2回講座)

令和6年11月9日(土)・11月10日(日)  
午前10時～11時50分

◇ 会場 西川地区公民館 1階 講堂

◇ 講師 <sup>さとう かつみ</sup>佐藤 克巳さん (西蒲・曾根郷ゆかりの文人研究会)

◇ 受講料 無料 ◇ 定員 40名(先着)

申込方法 10月7日(月)～ 西川地区公民館へ電話・FAX・メールでお申込みください。

TEL:0256-88-2334 Fax:0256-70-4733

Mail: nishikawa.co@city.niigata.lg.jp

氏名・住所・電話番号をお聞かせください。

# プログラム

## ◎ 1回目 11月9日(土) 午前10時～11時50分

- ・ 田中城(大関城)の場所、図面、石碑
- ・ 大関 阿波守と桂姫の伝説
- ・ 先行文献の検証
- ・ 大関氏、子孫への訪問と聞き取り調査
- ・ 上杉研究の第一人者、花前盛明氏
- ・ 関連する集落の聞き取り調査、大湊、大関、善光寺
- ・ 西川図書館への調査協力依頼
- ・ 三条闕欠帳と河田惣兵衛
- ・ 新発田重家滅亡後の川中島地域

## ◎ 2回目 11月10日(日) 午前10時～11時50分

- ・ 越後善光寺は住職、檀家も無く、集落で造営、維持管理している不思議なお寺
- ・ 享保13年(1728年)下田村秀翁寺より仏様を迎える。
- ・ 長岡のお殿様より作事方に御縁起を作るよう命が下る。
- ・ 善光寺村は戦国時代からの大郷であったのか？
- ・ 江戸時代に建てられた大関氏による石碑建立と、現在も交流が続いている不思議な訳
- ・ 明誓寺と7騎落ちのその後
- ・ 月瀉村下曲通と木滑を開拓した児玉氏と上曲通を開拓した大関氏の関係
- ・ 児玉氏は文政(1818年～)の始め頃、新発田在猿ヶ馬場(石山村)に所替、後に  
平出 修(旧姓 児玉 修)という歌人、弁護士を生む。
- ・ 越後善光寺如来堂は明和2年(1765年)に着工、明和8年(1771年)に完成する。  
延べ1万人、約500両をかけた大工事